



『CSR 報告書 2018』を発行

～『「働き方改革」と「会社の成長」の両立』をテーマに
CSV-SS 経営の進捗状況を報告～

平成 30 年 10 月 1 日

前田建設工業株式会社

<概要>

前田建設工業株式会社(本社:東京都千代田区 社長:前田操治)は、去る 9 月 21 日に『CSR 報告書 2018』を発行しました。

<詳細>

◆ 2018 年報告書テーマ:「働き方改革」と「会社の成長」の両立

2018 年度は、現行の中期経営計画「Maeda JUMP' 16～' 18」の最終年度にあたるとともに、創業 100 年という大きな節目を控えた重要な年です。現中期経営計画の重点施策の一つ「CSV 経営 No.1」に関して、「働き方改革」と「会社の成長」の両立をめざして推進しているさまざまな取り組みのなかから、「人材育成」「脱請負事業(愛知県有料道路コンセッション)」「オープンイノベーション」について取り上げ、その進捗状況をお伝えしています。

◆ 報告書の構成について

本年度の報告書は、「パート 1」「パート 2」の二部構成となっております。

・パート 1: 毎年のテーマに沿った特集(当社の活動や理念、方向性)

CSV-SS※経営 3 年目における各取り組みの進捗状況について、さまざまなステークホルダーと協力しながら社会課題の解決をめざしている MAEDA の姿を伝えています。

・パート 2: 前年度の活動報告(ガイドラインに基づく活動報告)

MAEDA の「CSR の 4 本柱」である、「法令等遵守(コンプライアンス)」「優れた建造物・建設サービス」「環境保全への取り組み」「企業市民としての社会・地域貢献活動」に関する方針と推進体制、具体的活動やその成果についてご報告しています。また、各取り組みで目指す SDGs のゴールを記載しました。

◆ データブックについて

報告書に掲載している各 CSR 活動の補足および KPI について、経年変化と目標値を示し、その達成状況をご報告しています。今年度は、ウェブページに PDF を掲載しています。

◆ 表紙デザインについて

パート1の特集でお伝えしているような、さまざまなステークホルダーと関わりながら理想的な社会をつかっていくMAEDAの姿を表現しています。裏表紙から表紙にかけて、MAEDAが歩んできた歴史を風の流れに例えて描いています。建築、土木、脱請負、それぞれの事業と、当社にかかわりのある建造物のイラストを採用しました。

◆ CSR 報告書 2018 電子版(PDF)ダウンロードページ

(<https://www.maeda.co.jp/csr/report/index.html>)



※ CSV-SS(Creating Satisfactory Value Shared by Stakeholders) : 前田版 CSV(Creating Shared Value)。一般的なCSVの概念に加え、建設業の事業基盤に関わる「担い手不足」「労働力減少および高齢化」といった社会課題も含め、事業のプロセスを改善しながら解決するのが特徴。

<問い合わせ先>

前田建設工業株式会社 CSR・環境部

電話 03-5276-5134

総合企画部 広報グループ

電話 03-5276-5132